

友ありて

小北中学校 第1学年学年通信

令和4年6月30日(木) 第4号

○「第1回定期考査」終了! 今、考えることは?

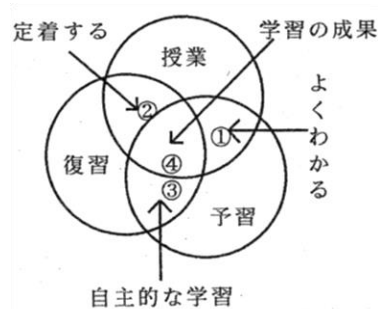
この前、中学生になったばかりだと思っておりましたが、1学期の登校日数はあと13日となり、「第1回定期考査」も終了しました。

さて、定期考査に向けては「学習計画」が大切です。5教科については、2週間前に試験範囲が発表されました。きちんと計画をたてて定期考査に備えましたか。一番は、授業に集中することが大切です。なぜなら、定期考査に出題される問題は、ほとんど授業で学んだことだからです。したがって、まず、授業をしっかり受けることが大切です。そのためには、予習や復習も大事ですね。そこで、定期テストに向けての勉強と共に授業・予習・復習について確認しておきましょう。

右の図を見てください。

- ① 予習をして授業を受けることにより、授業がよくわかります。
- ② 授業の後で復習することにより定着します。
- ③ 予習・復習は、自主的な学習です。
- ④ ①～③が、がっちりと組み合わせさせてこそ、学習の成果が上がります。

すなわち、テスト勉強・発展学習をすれば、成績は、必ず向上するでしょう。



予習について、授業で新鮮さがなくなるから予習をしていかない方が良く考えている人もいますが、中学校の授業内容を考えると、やはり、ある程度の予習は必要だと思います。そのことにより、授業がよくわかると授業が面白くなります。全く授業がわからなければ、面白くないのは当たり前です。

この中で、やはり、一番大切なのは授業ですね。授業中に集中していないと、家に帰ってからの勉強に2倍、3倍の時間がかかります。目的をもって、授業を受けることが、意欲的な授業態度になって表れます。ただ、新しいことを学ばなければならないから、まじめに授業を受け、しっかり話を聞くというだけでは、受け身の立場なので意欲的になりにくいのです。意欲をもつためには、勉強する目的は何かと考える必要がありますね。

《授業の受け方》

- ① この授業で何を学ぶのかをつかんでおく。(めあてを確認)
- ② わかっていること、わかっていることをはっきりさせておく。
- ③ 授業で、分からない所をはっきりわかるようにする。
- ④ そのためには、積極的に、質問する態度が必要。
- ⑤ 授業で新しく学んだことは何かを必ず、確認しておく。
- ⑥ 意欲的に授業を受ける。

こんな気持ちで授業を受けることが出来たら、次に復習です。予習や授業でわからなかったところをそのままにしておくと、わからないことがだんだん積み重なって、取り返しのつかないこととなります。復習することによって、少しでもわからないことを減らしましょう。

さあ、ここまでのことが出来ているかどうか確認したら、出来ていない部分は改め、出来ている部分は、一層伸ばしていきましょう。

○7月の行事予定

完全下校時刻18:00

校内行事等				
1	金	花の植え替え	17	日
2	土		18	月
3	日		19	火
4	月		20	水
5	火	生徒集会	21	木
6	水	全校朝礼	22	金
7	木	(花の植え替え予備日)	23	土
8	金		24	日
9	土		25	月
10	日		26	火
11	月		27	水
12	火	あいさつ運動・資源回収・美化活動	28	木
13	水	個人懇談	29	金
14	木	個人懇談	30	土
15	金	個人懇談 集金引落日	31	日
16	土			

○8月の行事予定

- 10(水)～16日(火) 閉庁日
- 11(木) 山の日
- 19(金) 登校日・小北縁日
- 25(木) 始業式
挨拶運動・資源回収
専門委員会
- 26(金)



○体育大会

6月4日(土)に、中学校初めての体育会でした。ダンスやソーラン節、自分の出場競技、係活動と何もかも初めてで疲れた人もいるでしょう。その中でも、前回の福山研修同様に、早め早めに行動して楽しく過ごすことができました。来年は、今年の実績を活かして、先輩として1年生を引っ張り、3年生と協力して体育会を盛り上げましょう。来年のみなさんに期待です。

○個人懇談について

13日(水)から15日(金)まで、お忙しい中ですがお世話になります。当日は、学校生活や学習面の報告を中心にさせていただきます。なお、ご家庭での様子も教えていただければと考えておりますので、よろしくお願いいたします。なお、控室の技術室に、入学式と福山研修の写真を掲示しております。生徒は一度見ています。保護者の方にも確認をしていただき、懇談時に渡される生徒の記入した封筒に追加等をしていただき、おつりのいらぬように注文をしてください。なお、写真の配布は、2学期になります。

※売り物になりますので、携帯等での撮影はご遠慮ください。ご協力をお願いいたします。

○体育大会生徒作文より

○初めての体育会は、とても緊張した。でも練習は楽しかった。ダンスは、だんだん上達していくのが分かった。出た競技はそれも全力で取り組めた。玉入れはうまく入らず、負けてしまったけど、2回戦目は何とか食らいついて同点だった。台風の目は、練習の時に反則ばかりして不安だったけど、何とか協力した。部活動対抗ストラックアウトでは、練習の時は的に届かなかったけど、本番思い切って上投げしてみたら、高得点の8の的にあたった。よかった。来年はどんな競技があるのか楽しみだ。今年は、先輩方の体育会に対する姿勢や気持ちが分かった。来年は、一年生に良い手本ができるようにがんばりたい。

○この体育会は、ぼくにとって中学校初めての体育会だった。今年のスローガンは「彩光」だった。ぼくが出た競技は、200メートル走と紅白対抗リレーだった。200メートル走では、ぼくのほかに同級生二人と三年生が一人いた。三年生に勝てるか不安だった。スタートをミスしてしまったけど、何とか最初のコーナーを一位でいけた。最後のコーナーを抜けるとき、疲れてスピードが落ちていった。ゴールの前で三年生が追い上げてきて、抜かされそうになったけど、一位でゴールできてうれしかった。そして、紅白対抗リレーは、バトンをつないでするリレーだった。四走者目で走り、惜しくも二位でゴールした。悔しかったけど楽しかった。中学校二つ目の思い出になった。

○体育会は初めてで、準備などをどうすればいいか分からなかったけど、係の人に聞いたりして出来るようになった。

応援では、コロナの関係で声を出してできなかったけど、拍手でがんばって応援することができた。200メートル走では、走る学年がばらばらだったけど、あきらめずに走ることができた。表現運動は、練習期間が2週間しかなかったけど、ダンスリーダーを見て覚えることができた。ソーラン節では気を付けるところに注意してできた。

○体育会でがんばったことについて、一つ目は200m走です。疲れていたけれど、がんばって走りました。そして3位になりました。とても悔しかったけれどがんばりました。二つ目は、台風の日です。私は、一番真ん中でとても疲れしました。楽しかったので、来年もまたやりたいと思いました。三つ目は、創作ダンスです。私は最初全然踊れなかったけれど、頑張ったのでとても楽しかったです。来年は、新しい一年生が入ってくるので、お手本になれるようにしたいです。

○僕は中学校ではじめての体育会でたくさんのことを学んだ。八百メートル走が始まった。相手は先輩ばかりで緊張した。でも楽しく走ることができた。そして、一位に。走りきると、喉がガラガラで汗だらだらでとても疲れた。その後も、係の仕事がたくさんあった。それをこなす先輩はすごいと思った。次に、表現運動。最初は、みんな難しいダンスに苦戦していたが、本番ではみんなキレキレに踊っていた。達成感があつた。そして、紅白対抗リレー。僕たち白組は、勝つためにがんばった。結果、白組は一位と三位になった。最後に閉会式。今年の結果は紅組が優勝だった。負けてしまったけど、とても楽しい思い出になった。一年生は、教えてもらうことばかりだったから、来年は下級生が頼れる先輩になりたい。

○係の仕事では準備係をしました。何の競技を担当するか決める時に、はじめはなかなか決まらなかったけど、先輩が率先して手を挙げていたので、私も率先して手を挙げられるようにしました。そうしたら、スムーズに決まるということが分かりました。このことから、何事にも率先してできるようにしたいと思いました。創作ダンスはなかなか覚えられなかったけど、ダンスリーダーが教えてくれたことをよく聞いたり、分からないところを聞いたりして踊れるようになりました。本番では、練習でうまくできなかったパーミッショントゥーダンスがうまくできたとし、みんなそろった演技ができたので、良かったです。人生いろいろでは、練習の时段ボール運びで落としたり、輪投げが入らなかつたりしたけど、自由練習の時に苦手な二つをたくさん練習しました。本番では、上手くいって一位をとることができました。このことから、できないことをたくさん練習すればいいことを学びました。

○開会式が終わるとすぐに私が出る400メートルの選手が入場門に集まった。「みんな速そう・・・」と思いがらも、「クラスで一番最初に走れる」と思うとうれしくて、良い成績を残してやる！！とやる気が入った。よーいドン！！ 女子400メートルが始まった。何とか二位になった。先輩二人より速かったのがめちゃくちゃうれしかった。でも、足がすごく重たい。きつかったけど二位になれたことがうれしかった。表現運動では、創作ダンス、ソーラン節を間違えず完璧に踊ることができた。改めて「ダンスはとても楽しい！」と思った。表現運動のあとは、私がとても楽しみにしていた紅白対抗リレー。とてもドキドキしていた。私は、スタートを失敗し、転びそうになった。何とか次の走者にバトンが渡ったけど、スタートを失敗したことがとても悔しかった。テントに戻って椅子に座っていると、自然と悔し涙があふれてくる。それを見た先輩が、「大丈夫。気にすんな」と声をかけてくれて、とてもうれしかった。そのおかげで元気が出た。先輩に言いたい、「ありがとう」と。

○ぼくが体育会に出た種目は3つある。200メートル走、玉入れ、創作ダンスだ。200メートル走は、自分以外、2・3年生だから不安だった。しかし、走り始めたら、勝ちたい気持ちが大きくなり、不安は消えた。結果は三位だった。全力で走ったが一番にはなれなかった。来年は200メートル走に出るか分からないけど、出るとしたらがんばって、一位を取りたいと思う。玉入れでは、練習では、白組ばかり反則していて負けていたが、本番では勝った。最後はダンス。グッドタイムは、意外と簡単ですぐに覚えられた。しかし、パーミッショントゥーダンスは難しかったが、これもだいたい覚えられた。二つのダンスは、どちらも難しかったが、練習してできた。本番では、ところどころ間違えたが、すべてやりきることができた。中学生初めての体育会だったが、自分の中では、よくできたと思う。来年はもっとがんばりたい。

○僕は、体育会で一生懸命がんばった。何をがんばったかという、一つ目は人生いろいろです。ゲートボールでだれよりもがんばったし、段ボール運びでも最後まであせりがなくできたので良かったです。二つ目は、200m走です。もともと200m走には出る予定ではなかったけど、急遽代わりに出ることになりました。順位は三位だったけど、今思い返せば、とても良い思い出です。三つ目は、表現運動です。ぼくはダンスリーダーとしてがんばり、笑顔で一生懸命踊りました。四つ目は、紅白対抗リレーです。僕が走っていた時は、三位だったけど、先輩は二位の人を抜かしてくれたけど、相手の次の人がとても速くて抜かされて、そのままゴールして、とても悔しかったです。二年になったら一位になりたいです。

○人生いろいろが終わったらすぐ片付けて台風の日にでました。すごく楽しかったです。その次に、200メートル走に出ました。相手が全員二年生だったので最下位でした。でも、先輩と走ってみて、もっと足が速くなりたいなあと思いました。表現運動では、みんなと楽しく踊れたし、練習の成果を発揮できたと思った。紅白対抗リレーは、みんな足が速くてびっくりしました。このような体験で、これからいろんな準備があると思うからそのときはテキパキ動こうと思った。そして、これからもっとみんなと仲良くなりたいと思った。来年の体育会ではリレーでは一位か二位をとれるように家や部活のときに努力をしたいです。

○ぼくは、体育会でダンスと人生いろいろをがんばりました。体育会は暑かったけど、楽しく元気にできました。

○私は、今回の体育会で「挑戦すること」の大切さを学びました。私は走ることが苦手だったけど、今回は、200m走に挑戦して、1位をとることができました。私は何ごとにも挑戦することが必要だと改めて思いました。